

議会だより

# ふなだ

No.195  
5年/7月号

発行：山形県舟形町議会  
令和5年7月28日



新議会構成 新たな体制でスタート .....	2P
5月臨時会・6月定例会・質疑応答 .....	4P
議案の採決状況 ～こんなことが決まりました～ .....	6P
町政を問う 一般質問に7議員 .....	7P
議会報モニターアンケートより .....	15P
議会活動 .....	17P
えがったなあ・町民の声・編集後記 .....	18P

表紙のことは  
17Pにあります。

# 議 会 新 構 成 決 ま る

**議 長 齋藤 好彦氏（新任）**  
**副議長 佐藤 広幸氏（新任）**

4月23日、町議会議員選挙が行われ、定数10人に対して11人が立候補し、その結果、現職9人、新人1人が当選しました。  
 5月1日の臨時会では議長に齋藤好彦議員、副議長に佐藤広幸議員を選出したほか、各常任委員、議会運営委員、監査委員などの職を決定しました。4年の任期中、住民の負託にこたえる議会活動ができるよう、新たな決意でより良い町づくりに取り組みます。



7番 奥山謙三 議員  
 ◎産業振興常任委員会  
 ○議会運営委員会



6番 石山和春 議員  
 ◎総務文教常任委員会  
 ○議会運営委員会



1番 伊藤廣好 議員  
 総務文教常任委員会  
 議会広報常任委員会



8番 八湊 太 議員  
 総務文教常任委員会



5番 小国浩文 議員  
 ○議会広報常任委員会  
 産業振興常任委員会  
 最上広域市町村圏事務組合議員



9番 佐藤広幸 議員  
 副議長  
 総務文教常任委員会



4番 伊藤欽一 議員  
 ◎議会運営委員会  
 ◎産業振興常任委員会  
 議会広報常任委員会  
 議会選出監査委員



10番 齋藤好彦 議員  
 議長  
 産業振興常任委員会



3番 荒澤広光 議員  
 ◎議会広報常任委員会  
 ◎産業振興常任委員会  
 議会運営委員会



2番 叶内昌樹 議員  
 ○総務文教常任委員会  
 議会広報常任委員会

◎ 委員長  
 ○ 副委員長

議会改革特別委員会は議長を除く9議員が所属

## 常任委員会とは

議会が条例で定め常設する委員会です。議員は必ずいずれかの常任委員会に所属します。

広範多岐にわたり複雑化している行政事務を各課別に所管し、能率的に審議調査するため、

- 総務文教常任委員会
- 産業振興常任委員会
- 議会広報常任委員会

の3常任委員会を設置しています。

各常任委員会は所管事務調査(※)や、請願・陳情などを専門的、効率的に審査しています。

※所管事務調査・・・それぞれの委員会を担当する、町の予算や事業について調査すること。

### 議会運営委員会

議会の運営、会議規則、委員会に関わる条例等の事項及び議長の諮問に関する事項を所管。

### 総務文教 常任委員会

総務課、住民税務課、健康福祉課、教育委員会及び会計室に関する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項を所管。

### 産業振興 常任委員会

まちづくり課、農業振興課、地域整備課、地域強靱化対策室、農業委員会に関する事項を所管。

### 議会広報 常任委員会

議会報の企画、編集及び発行に関する事項ならびに広報広聴に関する事項を所管。

## 議長あいさつ 議員の役割と責任を自覚し取組みたい

議長 齋藤 好彦

春の統一地方選挙により舟形町議会の議会構成も新たな体制となり、不肖私が議長という重職に就かせて頂くことになりました。  
 就任後2か月が経過し、改めて責任の重さを感じながら、慣れない公務に奔走する日々のなか、町民の負託に応えるため、初心を忘れることなく常に自己研鑽に努め精一杯精進いたす所存でございます。

今般の選挙戦を振り返り「議員のなり手不足」を痛感いたしました。若者や女性を議会に迎える多様な意見や提案について議論を深められるような議会の環境づくりに邁進したいと思っております。今後とも町議会に対するご理解とご指導を宜しくお願い申し上げます。

## 副議長あいさつ 活発な議論で更なる町の発展を目指す

副議長 佐藤 広幸

この度副議長に就任し、責任の重さを感じているところです。  
 今後、より一層身を引き締めて議長を補佐し、議会活動を行ってまいります。  
 議会に対しては、議員のなり手不足をはじめとする、議会改革を求める声に答えられるような議会運営が必要です。そのために議員同士で活発な議論を行っていきけるようにしていきます。

また、町執行部に対しても同様に、活発な議論を行うことが今後の町発展の基礎となる行政運営ができるようになることを考えます。  
 町民の皆様には忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

## 議会改革 特別委員会を設置

### 開かれた議会を目指して

議会改革などに関する調査・検討を行うための特別委員会を設置することが、6月定例会にて可決されました。  
 議長を除く9名の議員で構成され、委員長に佐藤広幸議員、副委員長に叶内昌樹議員を選出しました。

町民に開かれた議会を目指し、議会活動のありかたや議会改革に関する課題などの調査・検討をおこなってまいります。

設置期間は令和5年6月8日から令和7年4月30日までです。





温泉開湯30周年記念にのぼり旗を設置

農業振興課長 令和4年度の電気料金高騰のため補助を行いました。電力会社が令和5年度も電気料金値上げの試算を行っており、今年度の電気料金高騰のために補助を計画しておりますので、重複しても対象になります。

議員 町独自事業で、令和4年度に20件、434万円の補助を行っているが、申請する組合が昨年度と重複しても補助を受けることができるのか。

農業用揚水ポンプ補助金

質疑応答

第2回臨時会

補正予算 気になる中身をピックアップ!

緊急経済対策事業

1790万円 増



令和5年12月31日まで使える「ふながた元気得々お買物券」

電力、ガス、食料品等の物価高騰を鑑み、消費の下支えのために発行する、プレミアム(30%)付き商品券※の発行に係る経費。

- ※商品券…
①商工会で発行する「ふながた元気得々お買物券」
②各事業所独自で発行するプレミアム付き商品券(ガンバルめがみちゃん応援キャンペーン事業)



- POINT
①は商工会から7月3日に販売(現在は完売)
②は申請のあった事業所から随時販売しており、参加事業所は町HP等で公開しています。詳しくは商工会や各事業所にお問い合わせください。

東北農林専門職大学 総合プロジェクト事業

439万円 増



購入予定は14人乗りの類似車両

東北農林専門職大学と学生向けアパート間の無料送迎用車両の購入に係る経費。



POINT
当町に住み通学する若者を支援するため、取り組んでいきます。

防犯対策事業(新規事業)

100万円



※ 特殊詐欺防止機能を有する固定電話機の購入補助金に係る経費。

※電話着信時に、相手に対し自動で「通話内容を録音する旨の警告メッセージ」を流した後、通話内容を自動で録音する機能



POINT
1世帯につき1台限りを補助対象とし、令和5年4月1日以降の購入を対象とします。詳しくは役場住民税務課生活安全係へお問い合わせください。

全議案の採決結果は6ページに掲載

第2回臨時会 5月1日
6月定例会 6月6日~8日

令和5年度一般会計補正予算1億6660万円増
商品券発行・東北農林専門職大学・防犯対策事業等

6月定例会は新体制で初めての定例会となり、6月6日から8日までの3日間の日程で開かれました。一般質問では7名の議員が登壇し、町政運営や課題、将来の展望をいただきました(質問は8~14ページに掲載)。

町長提出案件は、株式会社舟形町振興公社の経営状況の報告、令和5年度一般会計補正予算、工事請負契約の締結について。議員発議は意見書の提出、特別委員会の設置について、全議案を原案通り可決しました。

まちづくり課長 コテージまた温泉セットプランや記念のぼりの設置を行い、春から花見弁当をはじめとしたセットプランを提供しています。

議員 開湯30周年記念に対して売上高や温泉の広間利用による入湯税の徴収を上げられるようなプランニングはあるのか。

若あゆ温泉開湯30周年

教育課長 人数のアンバランスで、民泊は難しく町の公共施設5か所を利用した宿泊としています(利用施設は体験実習館・中央公民館・福祉避難所「てとて」・生涯学習センター・農村環境改善センター)。夕食費については舟形の児童分も含まれています。

議員 世田谷との児童交流の宿泊はどのようなものか。また、2日目の夕食代金は舟形の児童の分も含まれているのか。

児童交流

6月定例会

地域整備課長 令和6年3月22日を納期としています。

除雪ドーザーの更新

議員 購入する除雪ドーザーの納入時期は、いつ頃を予定しているのか。

まちづくり課長 ドアの構造上、網戸の設置が難しいため、利用の際は冷房を使用して頂くこととなります。改修工事で体育館が使用できない期間がありますので、窓口に掲示したり、事前に関係者へ周知を図っていきます。

議員 町民から体育館のドアに網戸を取り付けてほしいという要望があるが、設置できないか。また、工事期間中、施設の利用制限はどうなるのか。

農村環境改善センター

教育課長 全国の保育所、幼稚園で乳幼児の睡眠中の突然死が発生しています。舟形町では0歳児1歳児の保育に対して睡眠時の突然死を防止するため、心拍、呼吸、体動等に異常があった場合、アラートで知らせるセンサー付マットを購入するものです。

お昼寝マット



センサー付のお昼寝マット

議員 保育所の幼児用お昼寝マットの内容は。

一般質問とは

定例会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する、議員の重要な活動です。(持ち時間は議員ひとりにつき40分)

あらさわ ひろみつ  
**荒澤 広光 議員**

8ページ

★1 倒木によるリスク管理が急務では



おくやま けんぞう  
**奥山 謙三 議員**

9ページ

★1 住民主体の地域づくり支援事業を問う  
★2 縄文の女神里帰りの現状は



いとう ひろよし  
**伊藤 廣好 議員**

10ページ

★1 雪なんでも相談窓口の設置を  
★2 空き家の適正管理と利活用を問う



かなうち まさき  
**叶内 昌樹 議員**

11ページ

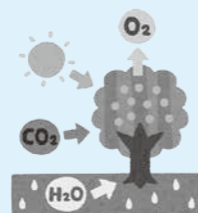
★1 交通手段に必要な整備を  
★2 舟形町で水素社会構想はないのか



さとう ひろゆき  
**佐藤 広幸 議員**

12ページ

★1 ゼロカーボンシティ宣言の取り組みは



おぐに ひろふみ  
**小国 浩文 議員**

13ページ

★1 高齢者世帯支援の抜本的見直しを



いとう きんいち  
**伊藤 欽一 議員**

14ページ

★1 町の公共施設にシルバーカー設置を  
★2 側溝の維持管理の徹底を



一般質問に7人が登壇

町政を問う

★マークのついた内容を一般質問本文へ掲載。  
●本文の字数は、質問300字以内、答弁は500字以内のため、内容を要約して掲載。  
〇一般質問 掲載要綱  
〇一般質問本文への掲載件数は、2件以内で3件以上はタイトルのみ掲載。

議案の採決状況

令和5年 第2回臨時会 (5月1日)		○賛成		×反対		㊤欠席		㊤退席		㊤除斥		採決結果
議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
承認1号	令和4年度舟形町一般会計補正予算(第9号)の専決処分の承認	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*
承認2号	令和4年度舟形町国民健康保険特別会計事業勘定補正予算(第3号)の専決処分の承認	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*
承認3号	舟形町税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*
報告1号	令和4年度舟形町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※
議案39号	令和5年度舟形町一般会計補正予算(第1号)	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*
議案40号	令和5年度舟形町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*
議案41号	小型動力ポンプ付消防積載車の取得	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*
議案42号	小型動力ポンプ付消防積載車の取得	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*
議案43号	除雪ドーザの取得	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*
議案44号	舟形町監査委員の選任	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*

㊤除斥とは、議案と一定の利害関係を持つ議員は当該議案の審議に参加できない制度のことです。

令和5年 第2回定例会 (6月6日~8日)

報告2号	株式会社舟形町振興公社経営状況の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※
議案45号	令和5年度舟形町一般会計補正予算(第2号)	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*
議案46号	令和5年度舟形町農村環境改善センター大規模改修工事請負契約の締結	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*
発議2号	食料・農業・農村基本法の見直しに関する意見書の提出	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*
発議3号	議会改革特別委員会の設置	伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八畝太	佐藤広幸	齋藤好彦	*

\*議長は採決に加わらない。 ※報告は採決を行わない。

◆令和5年 第2回定例会 会期及び審議内容

※本会議前に議会運営委員会及び全員協議会を実施

会期	会議種別	午前(10:00~12:00)	午後(13:00~16:00)	傍聴者数
6月6日(火)	本会議	・請願付託 ・町長行政報告 ・一般質問2名	・一般質問3名 終了後、各常任委員会	11人
6月7日(水)	本会議	・一般質問2名 ・議案審議(報告2号)	・議案審議(議案45号、46号) 終了後、各常任委員会、全員協議会	4人
6月8日(木)	本会議	・付託審査報告 ・議案審議(発議2号、3号) 終了後、広報常任委員会		1人



おくやま けんぞう  
奥山 謙三 議員

# 住民主体の地域づくり 支援事業を問う

## 新たな「町内会びじょん」作成を実施



花いっぱい運動実践（福寿野地区）

**質問** 「町内会びじょん」の最終年度になり、これまでの成果・課題と、今回の具体的な進め方を質問します。併せて「地区びじょん」に基づき地域運営組織の構築と運営について進めてきましたが、現状・課題等と今後の進め方についても質問します。

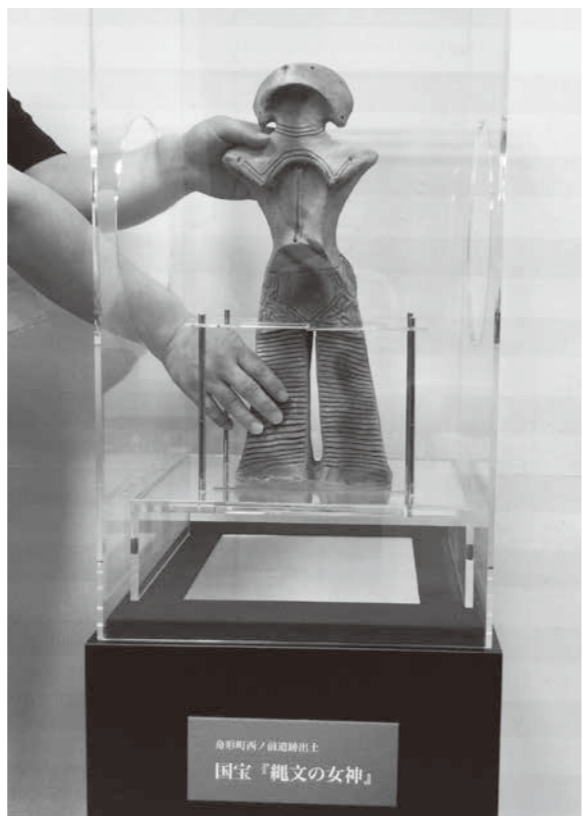
**町長** これまでの成果としては、町民と町職員、学生などが年代や立場を越えてワークショップを行い、その結果、町内会活動の指針となる「町内会びじょん」が作成でき

たことです。今年度は全町内会を対象に町職員及び東北公益文科大学に協力を依頼し、これまでの「町内会びじょん」の課題を整理し、今後5年間の計画作りをサポートしていきます。地域運営組織の「地区びじょん」についても、来年度に計画期間の最終年度となるので、今年度と同様に検討を進めていきます。住民主体の地域づくり事業は、これからの地域づくり、担い手づくりに必要な事業であり、一歩ずつではありますが前に進んでき

**質問** 町では国宝「縄文の女神」の里帰り実現のため、プロジェクトチームを立ち上げ鋭意検討を進めています。現在の検討状況を質問します。また、里帰り実現のため

**質問** 町では国宝「縄文の女神」の里帰り実現のため、プロジェクトチームを立ち上げ鋭意検討を進めています。現在の検討状況を質問します。また、里帰り実現のため

とと考えております。地域づくりに終わりはありません。時代に即応した地域づくりを着実に進めて参ります。



見て触ってより身近に感じる

県と話をした経過はあったのかも聞きします。

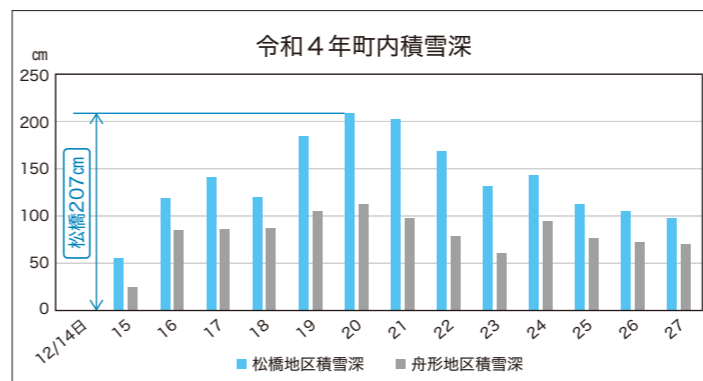
**町長** 里帰り実現のため、多角的な検討を図るため、令和3年度にプロジェクトチームを組織しました。令和4年度に「縄文の女神ミュージアム基本構想」をまとめました。今年度は基本構想をベースにした鳥瞰図等について検討していく予定です。町民の思いや町の考えを県に伝え、今年度中に要望活動を行いたいと考えています。



あらかわ ひろみつ  
荒澤 広光 議員

# 倒木によるリスク管理が急務では

## 停電時専用コンセント設置を検討する



初雪から6日間で  
2メートルを超えた積雪（松橋地区）

**質問** 昨年末の大雪により倒木、県道の通行止め、停電が発生して生活に大きな影響を与えました。1、県道の長期間通行止めは、県と連携して改善策を協議する必要がありますか。

**町長** 昨年、12月15日から連日大雪警報が発表され、12月20日には松橋地区で207センチメートルの積雪を観測しました。

また、着雪による倒木を原因とした停電により、雪を原因としては初めての避難所開設や、備蓄品の反射式ストーブの貸し出しを行うなど、緊急な対応を行いました。1つ目については、県に対し、速やかな情報提供・情報共有を行っていただきます。今回は、電力線、NTT線への倒木だったため、道路管理者が自ら処理できず、時間がかかりました。2つ目については、電力会社では立木の予防伐採を行っていない状況で

3つ目については、全ての基地局に24時間程度の非常電源を備えていますが、今回は停電が35時間以上に及んだため障害が発生しました。ただし、避難所の場合は緊急性が高いため、早期に対応す

る。しかし、昨年の倒木による日本海側の大規模停電を受け、町としても関係機関に要望を行っていただきます。4つ目については、工事が必要となりますが、配電盤を通し通電させることは可能であるとのことでした。しかし配電してある発電機の容量では、連続使用時間は短くなるようです。5つ目については、具体的に設置する施設や部屋等について検討し実施してまいります。

4つ目については、工事が必要となりますが、配電盤を通し通電させることは可能であるとのことでした。しかし配電してある発電機の容量では、連続使用時間は短くなるようです。5つ目については、具体的に設置する施設や部屋等について検討し実施してまいります。

発電機からの受電用コンセント(外壁)



停電時専用のコンセント(室内)

取付を検討する停電時専用コンセント



かなうち まさき  
叶内 昌樹 議員

# 交通手段に必要な整備を

## 跡地利用の整備計画を策定する



山交バス待合所を含め、駐輪場も考慮した跡地整備計画に期待

**【質問】** 役場第二庁舎の解体後の跡地利用は、現状として13号線の両側で山交バスの発着場になっています。庁舎を解体し駐車場にした場合、停留所の雪・雨・風等の対処はどうなるのか。また、停留所を設けた場合、車以外の移動手段に備えた駐輪スペースを整備する考えはないのか伺います。

**【町長】** 一日も早い事業推進をと国土交通省に要望していた国道13号舟形歩道整備事業について、第二庁舎解体等の調整がまとまりました。現在のバスの停留所については、第二庁舎の軒先にベンチが設置されていますが、解体後は何もない停留所となり危惧しています。町として山形方面や仙台

方面へのアクセスの利便性をPRしていきたい考えもありますので、今後山交バスと話をしながらになります。利用する町民の皆さんが快適に過ごせるように、待合所を設置したいと考えています。駐輪スペースについては、第二庁舎跡地を含めた全体としての整備計画を策定する中で検討したいと考えています。

### 舟形町で水素社会構想はないのか現状と課題を整理し、検討

**【質問】** 2月に「舟形町ゼロカーボンシティ宣言」を掲げましたが、明確な目標が不十分だと思います。諸外国の再生可能エネルギー事業に頼るのではなく、自然豊かな環境づくりを目指すのであれば、水素供給ネットワークを活用した水素活用構想に取組むべきではないのか。

**【町長】** 町の取組としては、

これまでの再生可能エネルギー設備等導入推進補助金のうち、太陽光発電システム導入への補助内容の拡充や、高断熱仕様の新築住宅やリフォーム住宅に対するふながた楽々あったか100歳住宅建築補助金を設けています。町における水素社会

に関する構想は現時点でありませんが、今後、県が開催する勉強会への参加や、国・県及び他自治体の動向も参考にしながら、令和7年度からスタートする第7次総合発展計画の後期短期アクションプランにおいて、現状と課題を整理した上で、具体的な取組みについて検討してまいります。



水素供給ネットワークを活用した施設（簡易水素ステーション）  
福島県浪江町庁舎（令和4年11月研修）



いとう ひろよし  
伊藤 廣好 議員

# 雪なんでも相談窓口の設置を

## 現時点で窓口の一本化は考えていない



有償除雪ボランティア活動（堀内地区）

**【質問】** 除雪は特に女性の一人暮らしや高齢者世帯の皆さんは重労働で深刻な課題であります。①雪に関する4つの相談窓口を一本化できないか。②降雪前に除雪の依頼者と受託業者等が登録し、地区ごとに支援が受けら

れる体制づくりを行う考えはないか、伺います。

**【町長】** 町では各課が情報を共有し、連携を取りながら、自助、共助、公助を柱とした協働によるまちづくりの推進により、冬期間の除雪に対応しています。現時点において①相談窓口を一本化にすることは考えておりません。②冬期間における除雪依頼については除雪作業を必要とする時期が集中します。業者側もその対応に苦心していると思われるので、地区の業者担当制を行う体制作りについては現時点で考えはありませ

**【質問】** 年々、空き家が増加しており、管理されず放置されるケースも多く見られます。①所有者が転出する際に物件の適正管理や処分意向などを把握し、管理不全にならないように届出を義務化するなど現条例を改正することはできないか。②危険な空き家が放置され、周辺住民の方は日々不安を抱えながらの生活や通行障害のケースも見受けられるが、その対策を町長はどのように考えているのか、伺います。

### 空き家の適正管理と利活用を問う管理者に要請する

**【町長】** ①空き家対策特別措置法及び町条例では、空き家の所有者は適正な管理をしなければならぬと定められていますが、届け出の義務化については、財産権に抵触する可能性に留意し検討しなければならぬと考えます。更に、空き家の原因が転出だけとは限らず、十分な解決には繋がらないと考えます。令和4年度に策定した空き家等対策計画に沿って意向調査の実施を進めてまいりたいと考えております。②

解体予定の空き家は、114戸の空き家があり、そのうち25戸が利用困難で部材飛散等の危険があると判定しております。指摘の危険な空き家については安全対策として「飛散防止ネット設置」を管理者に要請してまいります。



解体予定の空き家



おくに ひろふみ 小国 浩文 議員

# 高齢者世帯支援の抜本的見直しを

## 従来の福祉政策と適切な拡充対応

### 舟形町の保健福祉サービス (令和5年度版)



福祉サービスの充実を

**【質問】** 町の高齢者率が年々上昇している状況の中、一人暮らしの高齢者の数が増加しているように感じられますが、町として一人暮らしの高齢者世帯数を把握しているのか伺います。

**【町長】** まず初めに、町として一人暮らしの高齢者世帯数を把握しているのか、という質問でありますが、高齢者対策を行う上で必要な情報でありますので、当然のことながら把握しております。

高齢者全体の雪の対策も含め、支援のあり方を抜本的に見直す時期に来ているように感じられますが、町の考えを伺います。

小国議員の認識は「抜本的に見直す時期に来ている」との考えのようでありますが、その根拠を教示いただきたい。福祉政策は足し算であり、その社会情勢の下、各種施策を「福祉の町」宣言以来、何十年と展開してきています。これまで積み上げてきた福祉政策を継続しながら、状況に応じて、さらに拡充等の対応をしていく考えであります。

(単位：世帯)

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年/令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
65歳以上 ひとり暮らし世帯	141	132	145	148	170	173	168	172	185	199	211
75歳以上 ひとり暮らし世帯	96	66	95	93	100	102	98	102	106	119	121

過去11年間のひとり暮らし世帯の推移



積極的な森林整備を行いたい

**【町長】** 町は、今年2月に「舟形町ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、2050年までに本町にお

ける二酸化炭素排出量を削減することへの挑戦を宣言しました。

と経費もかかることが想定され、早急な対応は難しいと考えています。

今後の取り組みに対して、町民から理解と協力をいただけるように、環境省による本町の排出量のデータを町ホームページ等でお知らせするとともに、森林等による吸収量の数値化については、国、県及び他市町村の動向を見ながら検討したいと考えています。



さとう ひろゆき 佐藤 広幸 議員

# ゼロカーボンシティ宣言の取り組みは

## 他市町村の動向を見ながら検討したい

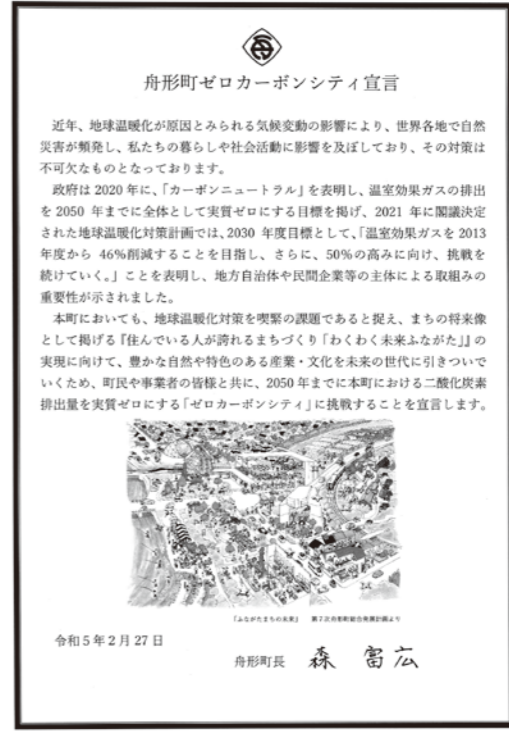
**【質問】** 町は今年の2月にゼロカーボンシティ宣言を行いました。全国934の自治体がゼロカーボンシティ宣言を行っており、2050年までに二酸化炭素排出量を削減することを目指して宣言しています。

近年の災害の多さは異常気象の影響によるものだと考えられる中、町がゼロカーボンシティ宣言を行ったことは重要な意味があると思われま

また、本町には約8,164haの森林があり、その森林を対象に調査を行い算出することは時間

と経費もかかることが想定され、早急な対応は難しいと考えています。

今後の取り組みに対して、町民から理解と協力をいただけるように、環境省による本町の排出量のデータを町ホームページ等でお知らせするとともに、森林等による吸収量の数値化については、国、県及び他市町村の動向を見ながら検討したいと考えています。



県内19番目の宣言、取り組みに期待したい

# 貴重な意見ありがとうございます。

## 議会報モニターより

今回は議会だより194号（4月28日発行）に寄せられた意見や感想を掲載しています。いただいたご意見は十分参考にし、今後の編集に役立てていきます。

Q1については、16ページにお答えを用意しています。



### ◆表紙について

- ・3年振りとなるマスクなしでの卒業式の写真にほっとします。
- ・3年間マスク着用の学校生活だった卒業生がマスクを外し、堂々としている姿が印象的でした。
- ・新型コロナウイルスにより、様々な活動が制限される中で想像もつかないような苦労もあったと思います。そのような中でも、数えきれない程の思い出が出来たんだろうなと表紙の生徒を見て胸が熱くなりました。
- ・マスクなしの初めての卒業式、これから巣立っていかうとしていい。
- ・マスクを外しての写真で卒業生の面持ちがわかり、良い表紙だと思います。
- ・表紙写真を住民参加型にすることは、とても良い案だと思います。より親しみやすい議会だよりになりそうです!! 卒業式、いい写真ですね。

### ◆臨時会・定例会概要、質疑応答について

- ・令和5年第1回定例会の採決において、反対した議員の意見が反対討論として掲載されるのは、透明性がありとてもいいことだと思います。意見が分かれたり、反対討論とするならば、賛成の意見も聞いてみたいと思いました。
- ・9ページ：採決について、反対討論も掲載されており、より議会の公平さを感じた。
- ・定例会：令和5年度の予算について、どういう理由で予算が増えたのか説明もありわかりやすかったです。
- ・それぞれの項目を見ると、お金を無駄にできないと思った。
- ・舟形町のふるさと納税の額はすごいですね。もっともっとアピールしましょう。

### ◆一般質問について

- ・縄文の女神ミュージアム基本構想にとっても興味がわきました。ぜひ、わが町舟形に里帰りできるようにしていただきたいです。
- ・私も子育て世帯なので、子育て支援を考えてくれていることはとても心強く感じます。
- ・子育てに対する質疑が多く上がっており、今がまさに世代の私たちにはとても期待が持てます。ぜひ実現に向けて、前向きに進めていただきたいと思います。
- ・16ページの出生数の推移の表は、人口比率で出していただいたほうが分かりやすいと思います。

- Q1 町地域おこし協力隊などの舟形で生活している方からのSNSを利用した情報発信があると、更なるPRにつながるのではないかと感じました。
- ・議員の皆様が、魅力のある舟形町にするために様々な視点から考えている事を、興味深く読ませていただきました。町民の一人として、協力できる事は協力したいと思いました。
  - ・町民への思いは伝わってくるのだが、できること（女神）にがんばってもらいたい。
  - ・専門職大学の実習生が町に定住し農業の発展に繋がる様に、新規農業支援を強めて欲しいと思います。



伊藤 欽一 議員

# 町の公共施設にシルバーカー設置を

## 公共施設にモデル的に設置する



シルバーカーで百歳体操へ

**【質問】** 今回の町議会議員選挙で投票に来られた高齢者から「手押し車があったらよかった」という声を聞きました。ちょっとした心遣いで高齢者にやさしいまちづくりになるのではないのでしょうか。ぜひ設置することを提案します。町長の考えを伺います。

**【町長】** 町の公共施設には車いすが設置されていますが、シルバーカーについては屋外で使用されるのが一般的で、屋内での使用という発想がありませんでした。まずは、生涯学習センター、福祉避センター、農村環境改善センターの4つの施設にモデル的に1台ずつ設置し、その利用状況を見ながら台数を増やすか、他の公共施設にも設置するか検討したいと思います。

**【質問】** 道路の路肩崩落の大きな要因は、土砂が堆積するところが多いと聞きます。側溝の蓋が壊れると、土砂が堆積しやすくなり、水が溢れ道路の路肩崩落につながると聞きます。側溝の蓋の管理を徹底して、土砂が堆積しないようにしたいです。

**【町長】** 近年の異常気象による災害は豪雨によるものが多く、道路側溝や集水桝に土砂等が詰まり、水が溢れ道路の路肩崩落につながると聞きます。側溝の蓋の管理を徹底して、土砂が堆積しないようにしたいです。

積し側溝の役割を果たしていないためと考えられます。災害の発生する原因を排除することが重要であると考えますが、見解を伺います。

住宅区域の側溝は蓋などが掛けられ、住民が安全・安心に生活できません。しかし、流水のない側溝には土砂の堆積が確認され、蓋を外しての作業は重労働で危険です。町内会と協議し土砂撤去を進めていく考えはあるか伺います。

このような災害を未然に防止するため、毎年雪解け後にパトロールを行い、被災しそうな箇所があった場合には随時作業を実施しています。

町内会の共同作業での清掃については、側溝蓋のない箇所は町内会に対していただき、蓋のある箇所は重労働かつ危険な作業となるので、町で

対応したいと考えています。町内会で作業計画があれば道路管理者へ連絡をいただき、両者協議のうえ互いに連携しながら進められればと考えています。

今後とも町内会や関係者の方々のご協力をいただきながら、より良い側溝の維持管理に努めてまいります。



堆積土砂から雑草が伸びた町道側溝



### 人権擁護委員に委嘱

人権擁護委員法に基づき、山形地方務局からの候補者の推薦依頼により提案され、3月定例会において推薦に同意しました。この度、正式に法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

伊藤 美喜子氏 (内山)  
高橋 かほる氏 (長者原)

任期は令和5年7月1日から  
令和8年6月30日まで

### 請願

6月定例会で審査した請願は次のとおりです。  
●食料・農業・農村基本法の見直しに関する請願

採 択  
採 否  
採 否  
採 否

請願者 もがみ中央農業協同組合  
代表理事組合長 押切 安雄  
もがみ中央農協農政対策本部 押切 安雄  
本部長 押切 安雄

### 意見書

●食料・農業・農村基本法の見直しに関する意見書  
(右記の意見書を政府関係機関に提出しました)

### 議会のつぎ

▼4月	3日 転入教職員辞令交付式
6日 舟形ほほえみ保育園入園式	
7日 議会広報常任委員会	
8日 舟形小学校・中学校入学式	
13日 議会広報常任委員会	
▼5月	1日 第2回臨時会
3日 舟形町・舟形町消防団春季消防演習	
20日 舟形中学校運動会	
21日 舟形小学校運動会	
22日 議会運営委員会	
23日 議長・副議長全国研修会(〜24日)	
29日 議会運営委員会	
31日 全員協議会	
▼6月	1日 山形県町村議会議長会臨時総会
2日 県及び市町村長・議長会議	
6日 6月定例会(〜8日)	
8日 議会広報常任委員会	
22日 議会広報常任委員会	
25日 ポンプ操法伝達講習会及びポンプ操法審査会	
26日 総務文教常任委員会	
27日 議会改革特別委員会	
産業振興常任委員会	

紙面の都合上、主な行事を抜粋し、掲載しています。その他、各議員が各地区行事等に参加しています。

### 議会だよりふながたの表紙写真を募集します。

「議会だよりふながた」を、住民参加型のより身近な広報誌とするため、表紙の写真を募集します。

■応募方法：写真データを議会事務局へ持参するか電子メールで送付してください。

■問合せ：舟形町議会事務局 32-0030 (直通) gikai@town.funagata.yamagata.jp

**表紙のことば**  
舟形小学校の校外学習が、1年生30名を対象にして6月20日に行われました。この日は晴天に恵まれ、元気に学校を出発し、午前中は最上町の前森高原での体験学習。お昼は、あゆっこ村で、お家の方が作ってくれた、楽しみな愛情弁当です。リュックサックの中で、おにぎりがつぶれてしまった子もいましたが、みんな笑顔で美味しそうに食べていました。入学してから3か月、元気に成長した1年生のみなさんでした。

次回の定例会は 9月上旬に開催される予定です。

### ◆議会活動について

- ・舟形町の小中一貫校の展望、ひきつづき、大きく取り上げていただきたいです。
- ・小中一貫校についてはとても興味があり議論が深まっていくことを期待したいです。
- ・議員の方々の活動が分かりとても良いと思います。
- ・20ページ：大雪の被害や倒木被害について、迅速に動いて頂き感謝しております。
- ・細かいことまですごくいいなと思います。コロナがおさまったら見学したい。
- ・小中一貫校の取組みがあるとのことで、メリット・デメリットを考慮し十分に検討してください。
- ・ICT教育は、先生方の負担もあると思うが、積極的に活用していて、素晴らしいと思います。

### ◆えがったなあ、町民の声、編集後記について

- ・赤ちゃんの写真にいつもいやされます。
- ・他の町民の意見や考えが聞ける良い機会ですし、こういった意見にも議会だよりで返答があったりするようなので、続いてほしいなと思います。また、様々な世代の声も聞いてみたいと思いました。
- ・全国的に人口減少です。ここ舟形町でもそうだと思いますが、この町で生まれた赤ちゃん、これからもずっと舟形大好きだと嬉しいです。
- ・「えがったなあ」を見ると心がホンワカします。
- ・えがったなあ癒されます。
- ・カラフルな色づかいでほっこりします。えがったなあについては、どんどん紹介してほしいと思っています。

### ◆議会・町に対する意見等、その他

- ・今後意見があるときは記入していきたいと思います。一年間よろしくお願いします。
- ・コロナにより、静かだった町もにぎやかになってきたように思います。春に行われた選挙では、町全体が盛り上がり活気づいたように感じました。
- ・できるだけモニターに参加したいと思います。
- ・町の魅力をアピールし、移住・定住者の確保と住み良い町づくりをお願いします。

### モニターさんのご意見にお答えします

Q1. 町地域おこし協力隊などの舟形で生活している方からのSNSを利用した情報発信があると、更なるPRにつながるのではないかと感じました。



舟形駅わくわく案内めがみ

A1. JR舟形駅内にある「舟形町観光物産センターめがみ」や、4月に地域おこし協力隊に着任した佐藤浩二さんが、Instagramでさまざまな情報を発信しています。右記QRコードからぜひご覧ください。



地域おこし協力隊 佐藤さん

今回から新モニターさんになり、数多くのご意見をいただきました。広報委員会で検討して改善できるところから行っていきたいと考えています。1年間、よろしくお願いします。



### 地域おこし協力隊 佐藤浩二さんを紹介!

#### 【プロフィール】

令和5年4月1日より着任。仙台市泉区出身。趣味はフェス観戦、旅行、キャンプ、トレッキング。DJイベントを行うこともあります。

#### 【活動内容】

- ・イベントやツアーの企画(6月18日には十二河原でテントサウナのイベントを行いました。)
- ・Instagram等を通じた舟形町の情報発信

#### 【今後の目標】

- ・国内旅行業務取扱管理者の資格を活かしてイベントやツアーを企画し、ゆくゆくは最上一帯を巻き込んで盛り上げたい!
- ・様々な体験を通して町の魅力を発信し、関係人口の創出に繋げていきたい!



# えがったなあ

## ♥名前の由来は何ですか？

平穏で心優しく育ててほしい願いを込めて名付けました。

## ♥舟形町での育児はどうですか？

地域の方々にも暖かく見守って頂き、安心して子育て出来ています。

## ♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？

子育てに対する支援が厚くとても助かっています。  
少子高齢化、人口減少が心配です。空き家対策や人口増加に今まで以上に力を入れて頂きたいです。

## ♥舟形町に望むことはありますか？

地域住民が幅広く集まり、交流出来るようなイベントや施設がたくさんあると嬉しいです。

【お願い】「えがったなあ」に出てみませんか。

舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他「えがったなあ」に出てみたい方を募集します。

(連絡先) 舟形町役場議会事務局 ☎32-0030 (直通)



今回は、一の関にお住まいの  
沼澤 <sup>な</sup>寧ちゃん (7か月) です。  
皆さんよろしくお祈りします。

## 声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。

私は舟形地区で米ときゅうりを生産しています。

今年から専業農家となり、園芸作物に挑戦し、日々やりがいを持って取り組んでいます。

近年、農業者の高齢化や後継者不足による担い手の減少、米価の低迷、耕作放棄地の増加により、舟形町の農業を取巻く環境はより一層厳しくなっています。

今後は舟形町で策定している「舟形町農業ビジョン」も念頭に置き、様々な問題を一つずつクリアしながら、消費者に安心して食べてもらえる農産物を生産していきたいと思えます。

若い世代の農業への参入や就農者が増えるよう、魅力ある農業政策を柔軟に考えていただき、未来のある舟形町になるよう期待しています。



ぬまざわ たかひろ  
沼澤 貴宏 さん  
(西堀)

(議会より)

若手就農者が増え活気ある舟形町の農業になるよう議会としても協力していきます。

## 編集後記

4月の舟形町議選は一時、定数割れ、無投票かと関心が高まりましたが、一転8年振りの選挙戦となりました。

しかし、なり手不足、投票率の低下などの課題を残しました。

町議会では6月定例会において議会改革特別委員会を設置し、多様な人材の政治参画の議会運営、特に女性や若者が参画しやすい環境を住民の皆様のご意見を聞きながら、議会改革に取り組み、開かれた議会をめざしていきます。

今回は議会構成の改選があり、各常任委員会及び議会広報委員も新たになりました。議会報をより分かりやすく、的確に伝えていきたいと考えておりますので、ご感想をお寄せください。

(伊藤 廣好記)

## 発行責任者

- 議長 齋藤 好彦
- 議会広報常任委員会
- 委員長 荒澤 広光
- 副委員長 小国 浩文
- 委員 伊藤 欽一
- 委員 叶内 昌樹
- 委員 伊藤 廣好